

藤枝市定例記者会見



3月

＜人の動き＞令和5年1月末日現在
人口：142,169人（前月比 -218人）
世帯：61,128世帯（前月比 -80世帯）



幹事：朝日新聞 中村 純
サブ：静岡朝日テレビ 駒形文隆



1

資料1

有機農業産地づくりを推進します

「オーガニックビレッジ」を宣言

国が2050年までに国内における有機農業の取り組み面積を全農地の25%に拡大する目標を掲げ、環境に配慮した有機農業のさらなる拡大を図るため、これまでの農業者個々の取り組みの推進に加え、より強固な生産、加工、流通、消費まで一貫して、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取り組みを進める市町村（オーガニックビレッジ）を通じ、目標達成を目指すことになりました。

本市でも「藤枝市有機農業実施計画」を県に提出し、本日、県内では初めて、オーガニックビレッジ宣言を行い、本計画に基づいた取り組みを実践していきます。

2

資料2

幸せを実感し、やりがいを持って活躍できる職場を目指します

日本一働きやすい職場環境づくり会議が提言書を提出

働く誰もが幸せを実感し、やりがいを持って活躍できる職場環境を整えるため、産学官金が連携して必要な施策を協議する「日本一働きやすい職場環境づくり会議」が、市長に提言を行います。

提言では、「従業員が幸せを実感し、やりがいを持って活躍できる職場」を目標に掲げ、「職場環境の向上」「働き方改革の推進」「多様な人材の活躍」「健康経営の推進」の4つの分野から実施すべき施策を取りまとめています。

3

資料3

幸せになるまち藤枝の実現を目指して

令和5年度 予算・組織を編成

令和5年度の一般会計当初予算案は過去最大規模の576億8千万円で、前年度から3.4%、19億円増の積極型予算となりました。

重点方針「未来への成長基盤づくり」「時代を担う人づくり」の推進に向け、旧市街地総合再生の促進や陶芸村拠点施設の整備など「将来への投資となる施設整備」と、妊産婦から子育て家庭まで子どもを中心とした包括的な支援の促進や多彩な学びの提供による多世代の学びへの参加促進など「全世代に渡る、活躍する人づくり」を中心に、様々な事業を全庁を挙げて積極的に展開すべく、予算と組織、職員体制を一体として編成を行いました。



添付資料

資料 4	ふじえだ まちゼミ	1～31日	商店街活性化推進室
資料 5	志太天神ひな街道	1日～4/5	商店街活性化推進室
資料 6	藤枝ノ演劇祭 2	4～5日	商店街活性化推進室
資料 7	love local MARKET 『LOVE&PEACEふじえだ』	5日	中心市街地活性化推進課
資料 8	第30回記念ふじえだマラソン	5日	スポーツ振興課
資料 9	ランニングイベント藤枝Fun&Run	11日	児童課
資料 10	原子力防災（県外避難）訓練	11日	大規模災害対策課
資料 11	藤枝市ジュニア合唱祭	12日	街道・文化課
資料 12	ふじえだ育G応援プロジェクト 特別講演会	17日	児童課
資料 13	映画「森聞き」上映と吉野奈保子氏講演会	21日	中山間地域活性化推進課
資料 14	葉梨アーモンド祭り	21日	農林基盤整備課
資料 15	駿州の旅日本遺産推進協議会総会	24日	街道・文化課
資料 16	椿まつり	26日	観光交流政策課
資料 17	桜まつり	27日～4/8	観光交流政策課
資料 18	「黄色い安全バッグ」贈呈式	29日	交通安全・地域安全課

次回定例記者会見

4月7日（金）午前11時～

藤枝市役所 西館3階 特別会議室

